敬愛大学八日市場高等学校

最新情報 <u>M.</u> 10



可能性への挑戦!

全日制

2025.03.04

自分スタイルの確立! 通信制

祝〉

全日制課程第76回卒業証書授与式

初夏を感じる暖かさとなった3月2日(日)、本校全日制課程の卒業証書授与式が挙行され、

72名の卒業生が新たな一歩を踏み出しました。

校長式辞 - 未来へ踏み出す君たちへ -

森本校長は式辞の中で、「これまでの努力と仲間との絆が、未来を切り拓く力になる」 と語りました。卒業生の白鳥沙羅さんの一句

これからの希望と不安を寄せ集め あらたな道へ一歩踏み出す

を引用し、人生の新たな扉を開く今こそ、自信を持ち一歩を踏み出すときだと激励。 「受け取った思いを今度は社会へ還元してほしい」と未来への使命を託しました。

最後に、敬愛成人式での自身も生徒と肩を組んで歌った「オワリはじまり」の合唱を振り返り、「今日という終わりは、新たな始まり」と締めくくりました。





〇在校生からの送辞 - 「敬天愛人」を胸に -

「先輩方の築いた伝統を、私たちが受け継ぎます」

在校生代表の石毛君は、卒業生への感謝と敬意を込め、力強く送辞を述べました。 紫苑祭や体育祭での活躍、部活動での支え合い。特に、自身が緊張で声が出せな かったとき、先輩に優しく励まされたことは忘れられない思い出だと語ります。 先輩たちが示してくれた温かさや努力の姿勢は、在校生にとって誇りであり、未来へと 受け継ぐべきもの。その決意とともに、「敬天愛人」の精神を胸に、これからの学校生活 に励むことを誓いました。

〇涙に滲む卒業生代表の答辞 - かけがえのない日常こそ宝物 -

「うしろを振り向く必要はない。あなたの前にはいくらでも道がある。」

卒業生代表の内田さんは、この言葉を胸に、に三年間を振り返りました。 入学当初の不安はすぐに解消され、クラスメイトとの絆が生まれました。体育祭や紫苑祭、修学旅行の思い出を語り、「何気ない日常こそが宝物だった」と噛みしめるように言葉を紡ぎました。進路に悩み、時には友人とぶつかることもありましたが、最後には支え合えたことへの感謝を述べ、「これまで支えてくれたすべての方々に、心から感謝します」と涙ながらに語り、卒業生たちは新たな一歩を踏み出しました。



Photo Album

※上段左から卒業証書授与、県知事賞表彰、長戸路賞表彰、卒業記念品目録贈呈

















祝

通信制課程 第11回 卒業証書授与式

3月 | 日 (土)、春の訪れを感じる穏やかな日差しのもと、本校通信制課程の卒業証書授与式が挙行され、 41名の卒業生が新たな一歩を踏み出しました。



校長式辞 「努力の証としての卒業」

森本校長は、式辞の中で「本校での学びは決して容易な道のりではなかったはず」と語りながら、スクーリングやレポート、日々の学習に真摯に取り組んできた卒業生一人ひとりの努力を称えました。また、「人生には決まった正解はない。自分の未来を自分の力で切り拓いてほしい」と、卒業生に向けて力強いエールを送りました。さらに、文化発表月間やボランティア活動、スポーツ大会など、卒業生が仲間と共に築いてきた思い出に触れながら、「ここで学んだ経験が、きっと皆さんの未来につながっていく」と、その成長を温かく見守りました。

〇送辞 「感謝と継承の想い」

送辞を読んだのは、生徒会長の平野さん。

「卒業生の皆さんは、どんな困難にも負けず、努力を重ねてきました。その姿は、私たち 在校生にとって大きな励みでした」と、先輩たちへの尊敬と感謝の気持ちを伝えました。 また、「卒業生の皆さんが残してくれた伝統を、私たちも大切に受け継ぎ、来年の卒業 式にはより良い形で後輩たちへつなげていきます」と、決意を新たにしていました。 平野さんは、式後のインタビューで「とても緊張しましたが、噛まずに読めてホッとしました」と語り、卒業式の厳かな雰囲気と、先輩たちへの想いの深さが伝わる場面でした。





〇答辞 「成長の証と未来への決意」

答辞を詠んだ正木さんは、「ここでの学びが、自分の人生の転機となりました」と力強く語りました。入学当初は「授業についていけるのか」「友達ができるのか」と不安ばかりだった日々。しかし、先生方の丁寧な指導や仲間たちの支えによって、学ぶことの楽しさを知り、大きく成長できたことを振り返りました。また、生徒会活動に挑戦したことにも触れ、「勇気を出して飛び込んだからこそ得られた経験があり、仲間たちと支え合いながら過ごした時間は、何よりの財産です」と、学校生活の充実ぶりを語りました。最後に、「先生方や家族、友人に支えられながら迎えた卒業の日。感謝の気持ちを胸に、これからも努力を続けていきます」と決意を述べました。

Photo Album

※最上段左端;卒業証書授与、最上段2番目;PTA後援会副会長挨拶 同3番目;担任から卒業証書授与





















